



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

かわさきの大気・水環境のあゆみ

令和6年3月発行

川 崎 市

目 次

第1章 沿革	1
第2章 大気汚染対策	8
第1節 概要	8
第2節 歴史	9
1 国等における歴史	9
2 本市における歴史	10
第3節 環境基準及び本市における基準	14
第4節 対策等	16
1 大気汚染対策等	18
2 大気汚染監視体制	25
3 自動車対策（移動発生源対策）	27
4 自動車対策（脱炭素社会の実現に資する取組）	36
第3章 水質汚濁対策	38
第1節 概要	38
1 公共用水域	38
2 地下水	38
第2節 歴史	39
1 国等における歴史	39
2 本市における歴史	40
第3節 環境基準及び本市における基準	42
第4節 対策	47
1 工場・事業場対策（法令等による規制）	47
2 水質汚濁監視体制	48
3 生活排水対策	50
4 地下水汚染対策	50
第4章 土壤汚染対策	51
第1節 概要	51
第2節 歴史	52
1 国等における歴史	52
2 本市における歴史	53
第3節 本市における基準	54
第4節 対策	55
1 土対法による対策	55
2 公防条例による対策	55
第5章 地盤沈下対策	56
第1節 概要	56
第2節 歴史	57
1 本市における歴史	57
第3節 対策	58
1 工場・事業場対策	58

2 地下水位と地盤沈下監視体制	59
第6章 騒音・振動対策	60
第1節 概要	60
第2節 歴史	60
1 国等における歴史	60
2 本市における歴史	61
第3節 環境基準	62
第4節 対策等	65
1 工場・事業場の騒音・振動対策（固定発生源対策）	65
2 建設作業に伴う騒音・振動対策	65
3 自動車騒音・振動対策（移動発生源対策）	66
4 鉄道に係る騒音・振動対策（移動発生源対策）	68
5 航空機の騒音対策（移動発生源対策）	68
6 生活騒音対策	69
7 低周波音対策	70
第7章 悪臭対策	71
第1節 概要	71
第2節 歴史	71
1 国等における歴史	71
2 本市における歴史	72
第3節 対策	73
1 法令等による規制	73
2 発生源対策	74
3 広域悪臭対策	74
第8章 化学物質対策	75
第1節 概要	75
第2節 歴史	75
1 国等における歴史	75
2 本市における歴史	76
第3節 対策	78
1 化学物質対策	78
2 ダイオキシン類対策	78
3 未規制化学物質の対策	81
4 ゴルフ場農薬対策	82
5 「川崎市バイオテクノロジーの適正な利用に関する指針」に基づく取組	82
第9章 公害苦情への対応	83
第1節 概要	83
第2節 歴史	83
1 国等における歴史	83
2 本市における歴史	84
第3節 対策等	85
1 公害苦情相談	85

2 公害紛争処理制度	8 6
3 公害苦情調査	8 7
第10章 公害防止資金の融資	8 8
第1節 融資制度	8 8
第2節 融資状況	8 9
第11章 環境配慮意識の向上に向けた取組の推進	9 0
第1節 概要	9 0
第2節 取組等	9 1
1 大気や水辺に親しむ取組や環境教育・環境学習の推進	9 1
2 効果的な情報発信の推進	9 4
第12章 環境影響の未然防止	9 7
第1節 環境影響評価制度の概要	9 7
第2節 環境影響評価制度の歴史	9 7
1 国等における歴史（環境影響評価法）	9 7
2 本市における歴史（条例の制定）	9 8
3 対象事業について	1 0 0
第3節 川崎市建築物環境配慮制度の概要	1 0 2
1 川崎市建築物環境配慮制度（CASBEE 川崎）	1 0 2
2 戸建住宅を対象とした環境配慮制度	1 0 2
第13章 放射線の現状	1 0 3
1 環境大気中の放射線量の測定	1 0 3
2 河川水、海水、地下水及び土壤の放射性物質の測定	1 0 4

参考資料

I 本市における過去の目標値	1 0 6
II 環境用語解説（50音順）	1 0 7
III 年表	1 1 8

略語一覧

- ・ 川崎市公害防止条例（昭和47年3月28日） → **旧公防条例**
- ・ 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例（平成11年12月24日） → **公防条例**
- ・ 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年6月3日） → **自動車NOx・PM法**
- ・ 神奈川県生活環境の保全等に関する条例（平成9年10月17日） → **県条例**
- ・ 大気汚染防止法（昭和43年6月30日） → **大防法**
- ・ 水質汚濁防止法（昭和45年12月25日） → **水濁法**
- ・ 土壤汚染対策法（平成14年5月29日） → **土対法**
- ・ ダイオキシン類対策特別措置法（平成11年7月16日） → **ダイオキシン法**
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年12月25日） → **廃掃法**
- ・ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（平成11年7月13日） → **化学物質排出把握管理促進法**
- ・ 地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年10月9日） → **温対法**
- ・ 川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例（平成21年12月24日） → **温対条例**
- ・ 環境影響評価法（平成9年6月13日） → **アセス法**
- ・ 川崎市環境影響評価に関する条例（昭和51年10月4日） → **旧アセス条例**
- ・ 川崎市環境影響評価に関する条例（平成11年12月24日） → **アセス条例**

「川崎市の大気・水環境」の発行について

川崎市の公害の現状と対策については、昭和43(1968)年から「川崎市の公害」として刊行してきましたが、昭和59(1984)年度には内容を充実し、名称を「川崎市公害白書」としてきました。さらに、平成9(1997)年度の機構改革により環境局となったことを期に、「環境局事業概要(公害編)」として発行しており、川崎市の公害対策分野における年次報告としての側面も担ってきました。

令和3（2021）年2月の川崎市環境基本計画の改定及び令和4（2022）年3月の川崎市大気・水環境計画の策定を機に、大気や水などの施策の取組状況は、大気・水環境計画年次報告書としてとりまとめた上で、かわさき環境白書（環境基本計画年次報告書）に掲載しています。環境局事業概要（公害編）についても、今後の在り方を検討し、大気・水環境計画年次報告書に掲載される各種環境データや施策の取組実績の詳細を補完する役割を担うものとして、令和4（2022）年度から一部、内容の整理・見直しを行い、令和5（2023）年度からは、これまでの大気や水環境対策等の取組や歴史をまとめた「かわさきの大気・水環境のあゆみ」と大気や水環境等の年度ごとの取組や環境データをまとめた「大気・水環境対策の取組」から構成する、Web版冊子「川崎市の大気・水環境」へと再編しました。